

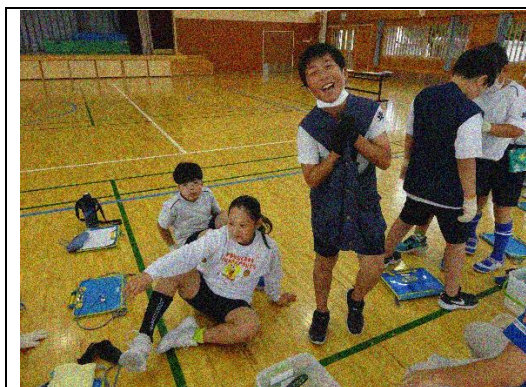
10月3日 4年生 高齢者疑似体験

社会福祉協議会の方々にご協力いただき、体育館で「80歳の高齢者」になったつもりで3つの体験をしました。高齢者に近づくために、いろいろ装備をつけました。ベストを着て、ひざとひじにサポーターをまき、手首と足首におもりを巻きつけます。ベストのポケットにもおもりを入れました。目にはゴーグルをつけ、耳にはヘッドフォンを、手には軍手をはめました。杖を持って、体験をしました。

体験した内容は、①手紙を読む。自分の名前を書く。②お金を財布から出して、貯金箱に入れる。貯金箱から出して財布に戻す。③段差を上ったり、降りたりする。の3つでした。

姿勢が前かがみになり、視界も悪くなり、首も重そうでした。一つ一つの体験がぎこちなく、ゆっくりしている感じでした。サポートする側の子も、体を支えたり、声をかけたりしながら真剣でした。

4年1組の様子



4年2組の様子



